



1_ 高橋町長に目録を手渡す福田社長（右） 2_ 自社の取り組みと町への思いを熱く語る福田社長（左）

企業版ふるさと納税寄附 300万円 (株)フクダ・アンド・パートナーズ

株式会社フクダ・アンド・パートナーズによる企業版ふるさと納税の寄附贈呈式が9月28日、役場で行われ、福田哲也代表取締役社長が「町の防災力強化に役立ててほしい」と高橋宣博町長に目録を手渡しました。

同社は、主に環境配慮型の物流・商業施設開発や水素エネルギーによる物流事業を展開するほか、国や自治体と連携し、再生可能エネルギーを活用した防災拠点整備や自治体間の広域ネットワーク形成に取り組みなど、国土強靱化（防災・減災）事業に力を入れ、地域社会に貢献しています。

福田社長は「今後は、愛飲する桑折町産の水を守る活動や災害時の物資供給に関する事業を展開していき、まちづくりに貢献していきたい」と熱く語りました。

社会福祉法人コクーンと協定締結 福祉避難所設置運営に関する協定

町と社会福祉法人コクーンは、「福祉避難所の設置運営に関する協定」を10月11日に締結しました。この協定は、災害時に要配慮者が滞在できる福祉避難所として、コクーンの施設を活用し、要配慮者の安全を確保することを目的としています。



協定書を持つ高橋町長（左）と安彦理理事長（右）

明治安田生命保険相互会社 寄附金贈呈

町と「健康増進に関する連携協定」を締結している明治安田生命保険相互会社から寄附金60万4千500円が贈呈され、その贈呈式が10月12日、役場で行われました。町は、令和3年度の協定締結以来、毎年寄附を受けており、健康測定

会などで実施するベジチェック測定でも協力を得ています。馬場千登郡山支社保原営業所長は「今後も、町と連携しながら地元貢献できるよう邁進する」と話しました。寄附金は、新たな健康測定器の活用事業に充てる予定です。

税の作品コンクール 税の大切さを考える

小・中学生を対象にした、税に関する作品コンクールの表彰式が10月24日、役場で行われました。受賞者の皆さんを紹介します（敬称略）。



▲標語と書の部を合わせて、応募総数 470 点の中から見事優秀作品に選ばれた皆さん

【標語の部】

◆町長賞
納税で 未来へつなぐ 笑顔の輪
醸芳中2年 渡邊 朔伽
◆町教育委員会教育長賞
つくつちやおう！ 明るい未来を 税金で
伊達崎小6年 宮田 紗奈

◆入選
消費税 わたしにできる 納税だ
伊達崎小5年 安彦 結菜
◆入選
納税で 国を支える 一員に
醸芳中2年 古山 未侑

◆県北地方振興局長賞
自主納税
浅野 蓮心
醸芳中1年 浅野 蓮心

◆福島地区税務協議会長賞
自主納税
高橋 みいな
醸芳小6年 高橋 みいな

◆入選
自主納税
菅野 斗吾
醸芳中1年 菅野 斗吾

◆入選
税金を 笑顔つなげる 手助けに
陸合小6年 大越 郁翔
◆入選
納税は みんなで取り組む 町づくり
醸芳小6年 菅野 心菜

◆入選
自主納税
緑上 舞香
醸芳中1年 緑上 舞香

◆入選
自主納税
石井 心優
醸芳中1年 石井 心優

◆入選
税金は 健康安全 人のため
醸芳小5年 遠藤 淳平
◆入選
税金で 安心できる 町づくり
半田醸芳小6年 渡辺 紗加

◆町議会議員賞
自主納税
菅野 泰瑤
醸芳小5年 菅野 泰瑤

◆入選
自主納税
菅野 美悠
醸芳小6年 平野 美悠

◆町議会議員賞
納税は 豊かな国への 道標へ
半田醸芳小5年 高橋 王羽
◆福島地区税務協議会長賞
納税で 笑顔あふれる ふるさとに
陸合小5年 佐藤 結莉菜

◆町長賞
税金
本田 麗奈
半田醸芳小5年 本田 麗奈

◆入選
税金
菅野 泰瑤
醸芳小5年 菅野 泰瑤

【書の部】

◆町長賞
税金
本田 麗奈
半田醸芳小5年 本田 麗奈

◆入選
税金
菅野 泰瑤
醸芳小5年 菅野 泰瑤